

(6) 病気と診りょう所^{しん}

① 島の診りょう所

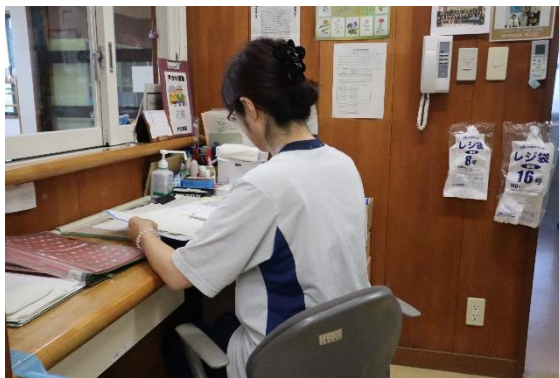
それぞれの地区には、診りょう所があります。そこには、看護師^{かんごし}がいて、病気やけがをしたときに治りょうしてくれます。また、必要な薬や診だんは、鹿児島^{いし}にいる医師^{いし}と相談^{そうだん}して決めています。



【受付】



【診りょう所】



【診りょうの様子（看護師）】



【待合所^{まちあいじょ}】

看護師は、どんな仕事をしているのかな？

診りょう所では、どんな工夫をしているのかな？



② 巡回診りょう

鹿児島赤十字病院の医師が、3か月交代で、三島村に来てくださり、それぞれの地区の診りょう所を月2回ぐらいずつ回っています。

そのとき、学校の検診を行ったり、BLS（いちじきゅうめいそち）などの研修も行ったりしています。



【検診の様子】

③ 急病人のゆ送

急な病気にかかった人や大けがをした人は、自衛隊や鹿児島県などのヘリコプターで病院へ運んでもらっています。そのため、竹島、大里、片泊にヘリポートが、硫黄島には飛行場があります。

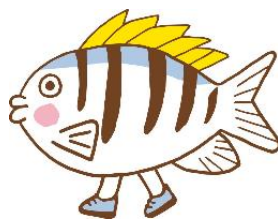


[ドクターヘリ]



[ヘリポート]

医師は、どんな仕事をしているのかな？



ヘリポートや飛行場は、島のどこにあるのかな？